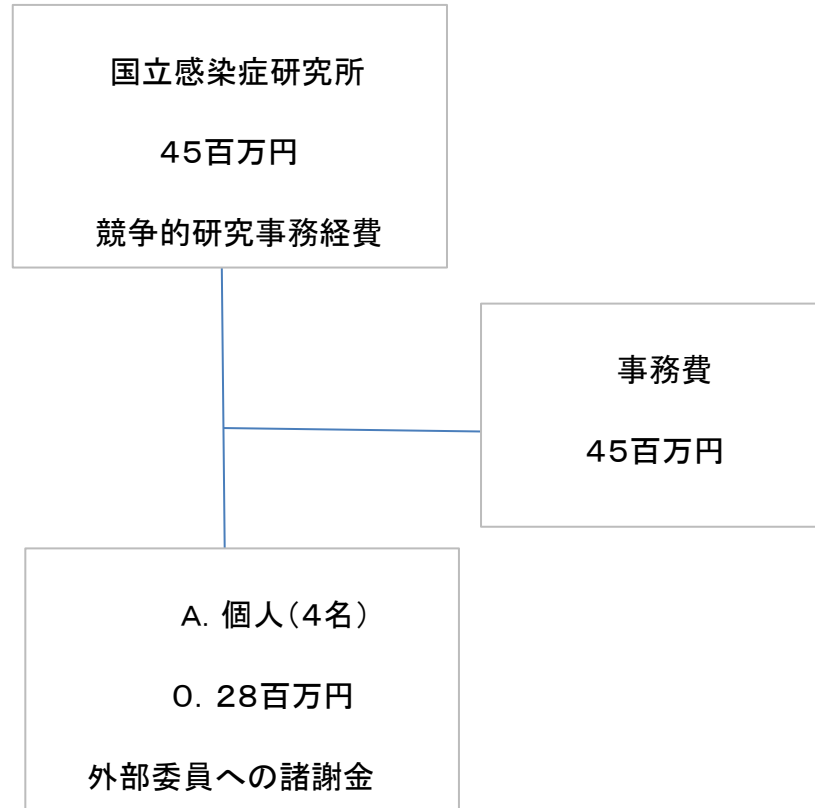


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所競争的研究事務経費	担当部局庁	国立感染症研究所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真			
会計区分	一般会計	施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	競争的研究資金に係る経理について機関経理を行うとともに、補助員に係る機関雇用						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	補助金の適正な執行						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	44	45	45	35	35
		補正予算					
		繰越し等					
		計	44	45	45	35	35
		執行額	43	45	45		
	執行率(%)	97.7%	100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	補助金等の機関経理を行うため経費であり、定量的な指標は示せない。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	補助金等の事務取扱件数	活動実績 (当初見込み)	件	65	71	79	—
					65	131	(131)
単位当たりコスト	569,620 (円/ 補助金の事務取扱件数)	算出根拠	①予算額45百万円。 ②平成22年度補助金の事務取扱件数 79件。 予算額÷取扱件数=569,620円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	消耗品費	1	1				
	賃金	33	33				
	会議費用(謝金・旅費含む)	1	1				
	計	35	35				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算 の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>事業費の9割以上が経理及び研究補助員経費であることから、システム導入等による業務の効率化、より適切な勤務時間の管理を行う事で、補助員への業務負担の軽減および雇用経費の削減を検討する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		競争的研究事務経費について、恒常的に多額の不用が生じているわけではないものの、執行実態を精査のうえ効率化を図ること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>事業内容を見直し、賃金における積算人数の減が可能であったことから、概算要求への反映を実施。但し、雇用形態の変化から積算単価が増えたことにより、賃金全体としては微減となった。 (反映額: ▲0.1百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.個人A			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	利益相反委員会等の出席謝金	0			
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	利益相反委員会等の出席者金	0.126	-	
2	個人B	利益相反委員会等の出席者金	0.126	-	
3	個人C	利益相反委員会等の出席者金	0.012	-	
4	個人D	利益相反委員会等の出席者金	0.012		
5					
6					
7					
8					
9					
10					